

平和の構築に大きく 貢献する日本のODA

集中連載 新たな時代の

Official
ODA
Assistance
Development

昨秋より展開している日本のODAシリーズ。最終回は、フィリピン共和国の特命全権大使、マヌエル・M・ロペス氏に登場してもらった。同国における貧困対策、インフラの整備、さらに平和の構築において、日本のODAが大きく貢献した点について、ロペス大使は「日本のODA無しに、現在のフィリピン無し」と指摘する。そのうえで大使は、現在、経済発展を遂げつつあるフィリピンと日本の関係について語ってくれた。



セブ島北部の台風30号（アジア名：ハイヤン）被災地において医療活動に従事する自衛隊員（提供：防衛省）